



記者発表資料

R3利根川右岸大福田堤防強化工事において「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行し、「難工事指定」を採用します。

今回発注する「R3利根川右岸大福田堤防強化工事」については、より多くの企業に参加いただきたく、以下の取組を試行・採用しておりますのでご紹介します。

- ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」の試行
競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。
なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。
- ②「難工事指定」
本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。
- ③「余裕期間制度（任意着手方式）」
契約日から工事着手期限日（令和4年4月1日）までの期間において、受注者が任意に工事着手日を選定できます。余裕期間内は、監理技術者の配置を要しません。また、余裕期間内は、工事請負約款第11条に定める現場代理人の常駐を要しません。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、
栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所
電話番号 0480-52-3955

副所長 さかもと あつし 工務第一課長 こばやし おさむ
阪本 敦士 小林 修

《工事概要》

- (1) 工事名：R3利根川右岸大福田堤防強化工事
(2) 工事場所：茨城県猿島郡五霞町大福田地先
(3) 工期：工事の始期から365日（ただし、令和4年4月1日までに工事を開始すること。）
 余裕期間制度（任意着手方式）
(4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
(5) 工事種別：一般土木工事B+C
(6) 工事内容：河川土工
- | | | |
|----------------|---------|----------------|
| | | 1式 |
| 盛土工 | 約40,000 | m ³ |
| 法面整形工 | 約12,000 | m ² |
| 護岸基礎工 | | 1式 |
| 法覆護岸工 | | 1式 |
| 連節ブロック張 | 約3,400 | m ² |
| 橋梁対策工* | | 1式 |
| 法尻処理工 | | 1式 |
| 付帯道路工* | | 1式 |
| アスファルト舗装工 | 約1,300 | m ² |
| 付帯道路施設工* | | 1式 |
| 町道切廻し工他（指定部分）* | | 1式 |

※出水期（6月～10月）に施工可能な工種。休工期間のない工期設定が可能となります。

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《難工事指定について》

本工事は、築堤に伴う橋脚保護、道路付け替えに伴い道路（橋梁）管理者や警察、地域住民等への配慮が必要であるため「難工事」指定を実施します。「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《その他関係機関協議について》

国道新4号橋梁の補強及び五霞町町道の施工に当たり、道路（橋梁）管理者及び交通管理者と協議済みです。

これらの施工にあたっては、事前に協議をおこない、現場に見合った施工方法とすることについて、設計審査会にて設計変更の対象とします。

《スケジュール》

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ○入札公示、入札説明書 交付 | ： 令和3年12月24日（金） |
| ○競争参加資格確認申請書、見積書 提出期限 | ： 令和4年 1月11日（火） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ： 令和4年 2月 3日（木） |
| ○開札日 | ： 令和4年 2月 8日（火） |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

